

ふれあい塾あびこ特選公開講座

“江戸という時代”⑱

落語に見る江戸の人情

現代の私たちが楽しんでいる落語は元禄のころに芽生えましたが、約100年すたり、息を吹き返したのは1780年頃のこと。この辺の歴史的解説から、今、三遊亭圓生の名跡をめぐって話題の三遊亭鳳楽師匠の落語『天災』が生まれた事情などのお話を交え、江戸落語、裏長屋の庶民の暮らし、町人と武士の関係などのおもしろガイドをお楽しみください！

NPO法人江戸しぐさ 副理事長 桐山勝氏



講師略歴 日本経済新聞社でロサンゼルス特派員、テレビ大阪取締役報道局長などを経て1999年、日経 CNBC 設立とともに代表取締役社長に就任。平成19年9月江戸しぐさの語り部として活躍されている越川禮子氏とともにNPO法人江戸しぐさを設立、現在は桐山事務所代表。大学関係の江戸講座で、早稲田大学市民講座を1月から年間34回、神奈川大学市民講座を5月から7回のシリーズで開始されている。

2010年6月10日(木)10:00-11:30
我孫子市生涯学習センター「アビスタ・ホール」
○参加費 700円 ○定員100名(申し込み順)

主催：NPO法人ふれあい塾あびこ

*** 講座内容の録音や録画、写真撮影、資料のコピー、他の媒体への配信はお断りします ***

-----きりと-----

6/10 特選公開講座参加申込書

Fax: 04-7183-3603

tedasuke@jcom.home.ne.jp

ふれあい塾あびこ 足助 哲郎 宛

桐山勝さんの特選公開講座(6/10)への参加を申し込みます。

お名前 _____
お電話 _____
e アドレス _____

- * 当方より特に連絡の無い場合は、どうぞお出で下さい---お待ちしております。
- * この情報はふれあい塾あびこの公開講座ご案内のみに、使用させていただきます。